

主要諸元

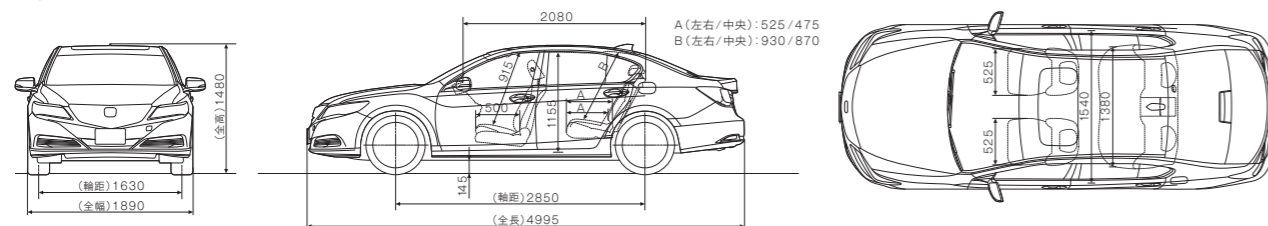
主要諸元

タイプ		Hybrid EX
駆動方式		4WD (SPORT HYBRID SH-AWD)
車名・型式	ホンダ・DAA-KC2☆	
トランスミッション	7速オートマチック+パドルシフト	
寸法・重量・乗車定員	全長(m)/全幅(m)/全高(m)	4,995/1,890/1,480
	ホイールベース(m)	2,850
	トレッド(m) 前・後	1,630
	最低地上高(m)	0,145
	車両重量(kg)	1,980
	乗車定員(名)	5
	客室内寸法(m) 長さ/幅/高さ	2,080/1,540/1,155
原動機	原動機型式	JNB-H2-H3-H3
エンジン	エンジン型式	JNB
	エンジン種類・シリンダー数及び配置	水冷V型6気筒横置
	弁機構	SOHC ベルト駆動 吸気2 排気2
	総排気量(L)	3,471
	内容×行程(mm)	89.0×93.0
	圧縮比	11.5
	燃料供給装置形式	電子制御燃料噴射式(ホンダPGM-FI)
	使用燃料種類/燃料タンク容量(L)	無鉛プレミアムガソリン/57
電動機(モーター)	電動機型式	H2-H3-H3
	電動機種類	交流同期電動機
	取付位置及び個数/定格電圧(V)	前1(H2) 後2(H3)/260
性能	エンジン 最高出力(kW[PS]/rpm)	231[314]/6,500
	最大トルク(N・m[kgf・m]/rpm)	371[37.8]/4,700
	電動機(モーター) 最高出力(kW[PS]/rpm) 前(H2)	35[48]/3,000
	後(H3)	27[37]/4,000(1基当り)
	最大トルク(N・m[kgf・m]/rpm) 前(H2)	148[15.1]/500-2,000
	後(H3)	73[7.4]/0-2,000(1基当り)
	燃料消費率(km/L) JC08 ^{※1} 走行(国土交通省審査値)	16.8
	主要燃費向上対策	ハイブリッドシステム、直噴エンジン、可変バルブタイミング、可変シリンダーシステム、アイドリングストップ装置、電動パワーステアリング
	最小回転半径(m)	6.0
動力用主電池	種類/個数	リチウムイオン電池/72
動力伝達・走行装置	変速比 1速/2速/3速/4速/5速/6速/7速/後退	4.395/2.752/2.304/1.546/1.142/0.842/0.622/3.663
	減速比	前3.578 後10.382
	ステアリング装置形式	ラック・ピニオン式(電動パワーステアリング仕様)
	タイヤ 前・後	245/40R19 94Y
	主ブレーキの種類・形式 前/後	油圧式ベンチレーテッドディスク/油圧式ディスク
	サスペンション方式 前/後	ダブルウィッシュボーン式/ウィッシュボーン式
	スタビライザー形式 前・後	トーション・バー式

■燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。 ☆印の車両は、自動車取得税、自動車重量税、自動車税の軽減措置が受けられます。(取得税は2015年3月31日まで、重量税は2015年4月30日までの新車登録が対象。自動車税は2016年3月31日までの新車登録が対象となり、新車登録の翌年度に軽減措置が受けられます。)
 ■主要諸元は道路運送車両法による型式指定申請書数値。 ■LEGEND、アレルフリー、G-CON、Honda SENSING、INTER NAVI SYSTEM、LKAS、PGM-FI、VSA、VTECは本田技研工業株式会社の商標です。
 ■Bluetooth®は米国Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。 ■HDMI®、HDMI®ロゴおよびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、米国およびその他の国々におけるHDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。 ■ゼイロン®は東洋紡株式会社登録商標です。 ■プラスマクラスターマークおよびプラスマクラスター、Plasmaclusterは、シャープ株式会社の商標です。 ■ヘルプネット®は株式会社日本緊急通報サービスの登録商標です。 ■QiおよびQiマークはワイヤレスパワー Consortium (WPC)の商標です。 ■製造事業者:本田技研工業株式会社

三面図

単位:mm



環境仕様



「平成27年度燃費基準+20%達成車」



「平成17年排出ガス基準75%低減レベル」認定車

基礎情報	車両型式	DAA-KC2	適合騒音規制レベル	平成10年騒音規制 規制値:加速走行76dB(A)
原動機	型式/総排気量(L)	JNB-H2-H3-H3/3.471	エアコン冷媒の種類および使用量	種類:代替フロン134a 使用量:460g
駆動装置	駆動方式/変速機	4WD/7速デュアルクラッチトランスミッション	車室内VOC	自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)
燃料消費率	JC08 ^{※1} 燃費(km/L)*1	16.8	環境負荷物質削減	鉛 自工会2006年目標達成(1996年使用量*2の1/10)
	CO ₂ 排出量(g/km) (燃費からの換算値)	138.2	水銀	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止*3)
	参考	平成27年度燃費基準+20%達成車	六価クロム	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)
		平成32年度燃費基準達成車	カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)
排出ガス	適合規制・認定レベル	平成17年排出ガス基準75%低減	リサイクル	樹脂、ゴム部品への材料表示
JC08H+JC08C	CO	1.15	リサイクルし易い材料**を 使用した部品	樹脂、ゴム部品に可能な限り全て
モード認定基準値	NMHC	0.013	再生材を使用している部品	アンダーコート、ウィンドウモール類、 バンパーフェースなどの内外装部品
(単位:g/km)	NOx	0.013	リサイクル可能率	車全体で90%以上*5
参考		九都県市指定低公害車の基準に適合	その他	グリーン購入法適合状況
				グリーン購入法適合車

*1:燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。 *2:1996年乗用車の業界平均使用量は1850g(バッテリーを除く)。 *3:交通安全上必須な部品の極微量使用を除く。 *4:ポリプロピレン、ポリエチレンなどの熱可塑性プラスチック。 *5:「新車種のリサイクル可能率の定義と算出方法のガイドライン(1998年 自工会)」に基づき算出。 ※この環境仕様書は2014年11月現在のものです。